

長野陸協 会報

Coexist with COVID-19

NAGANO
Athletics Association *NAA*

■長野陸協 会報

2027年長野国体まで
あと7年2ヶ月

第 169 号 2020年 8月 7日

発行所 一般財団法人長野陸上競技協会

発行人 内山了治

編集人 内山了治 小林 至

URL : <https://nagano-rk.com/>

E-mail : info07@nagano-rk.com



400mハードル

社会人一年生

南澤 明音 (松本土建)
＜松本土建株式会社＞
充実した環境で飛躍の年!



優勝デビュー

砲丸投 7.26kg

米倉 朋輝 (長野市陸協)
＜協栄電気興業株式会社＞
砲丸投 県記録まであと16cm



400mハードル

中野(飯田病院)

貫禄勝ち

長野サマー・トライアル2020

目 次

- ②叙勲、日本スポーツ協会グランプリ
- ③長野陸協 第10期の試練
- ④2020 審判講習会 審判員クリニック 解答例
- ⑥ようやく 2020 シーズン開幕
- ⑧新松本平「基本設計プロポーザル」

- ⑨支部訪問 第1回「飯伊支部」
松本平広域公園補助陸上競技場検定
- ⑩登録団体紹介第2回:ライフメッセージAC
- ⑪大会結果一覧
- ⑬長野陸協会議録・お知らせ・お悔やみ

叙勲・日本スポーツ協会グランプリ おめでとうございます

令和 2 年春の叙勲 旭日単光章

名誉副会長 伊藤 利博さん(長野市支部)



伊藤先生は、長野陸協副会長 12 年をはじめ、役員として 40 年以上長きにわたり本協会にご貢献され、特に長野マラソンの創設時に理事長として大変ご足労されました。これらのご功績が認められ、スポーツ振興功労者として長野陸協としては 2 人目となる叙勲の栄に浴されました。伝達式が中止されたため、7 月中旬に県教育委員会スポーツ課長から伝達されたそうです。ご感想と本協会員・審判員・競技者へメッセージをいただきました。

この度は、令和二年春の叙勲に際しましては、はからずも旭日単光章の栄に浴する事が出来ました。これもひとえに皆様の長年にわたる心温かいご指導、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後は、この荣誉に恥じる事のないように、ご芳情に報いるべき精進してまいりたいと思いますので、今後共よろしくお願い申し上げます。

会員・審判員・競技者への一言

長野陸協 70 余年の歴史の中で、私は 60 年余り携わってまいりました。時には選手として、指導者として、又役員として、色々な立場で見て来て感じる事は、責任者は常にその時代の変化に対応出来る柔軟な頭と、切り替えが大切だと思います。同じ事を繰り返しては、進歩はありません。又、会員は創意工夫し、発想の転換を追い求めて行く事が大きな力になるのではないかと思います。そして会員同志が思いやりの心を持ち、心のつながりを大切にしながら競技会では、選手への心配りを持って競技運営をされる事が、陸協発展に繋がっていくと思います。

新型コロナウイルス感染症により、今までは当たり前前に開催し、当たり前前に結果を残す事ができた競技会も中止になってしまい、選手の皆さんは大変悔しい想いをされている事と思いますが、「スポーツは平和な世界でなければ出来ない」という事を、もう一度胸にしっかりと焼き付けて頂きたいと思います。

高齢者叙勲 瑞宝双光章(令和2年5月1日発令)

元 公立中学校長 酒井 譽さん(飯伊支部)

本協会顧問の酒井先生は、7 年間にわたり校長職に従事され、成績を挙げた方が対象となる教育功労者として叙勲の栄に浴されました。飯田市教育委員会から伝達があったそうです。お電話で下記のお言葉をいただきました。

『小中学生をはじめ子供の数や審判員も減少しており、さらにコロナ禍で大変な状況ですが、頭に〇〇が付くほど陸協に協力し頑張ってもらいたいと思います。』

陸上競技は雨の中でも実施するのでご苦労が多く大変だが、長距離の選手に声掛けし審判資格を取っていただくなど、仲間を増やしてほしい。飯伊支部も会長はじめ役員のご努力で活性化しています。皆さんで力を合わせて大いに盛り上げてもらいたい。』



東海陸協表彰
2016/8(瑞穂)

第 15 回日本スポーツ協会グランプリ受賞

県マスターズ連盟副会長 大日向 暁子さん(松本支部)

(公財)日本スポーツ協会が7 月17日に第15回グランプリ受章者8名を決定し、「世界記録等を樹立した個人」という顕彰規程の対象で大日向さん(5 個の世界記録保持、競技歴58 年)が選出された。県内では3 人目で陸上競技では初。また、初回から最年少での受賞となる。表彰式は中止となった。

※練習前にお話を伺った※

三段跳は 42 歳の時に初めて取り組み、その大前提として、年齢を重ねる毎にレクリエーション的要素を濃くしながら、慣れ親しんだ競技を楽しむことは『生涯スポーツ』の在り方だが、競技性を追求する“生涯現役”の姿勢を貫きたい。

「無事は名馬」という境地で今後もたゆまぬ向上心を持ち無理せず程よく鍛えていきたい。この冬から加圧パーソナルトレーニングを取り入れ、股関節の可動域拡大や安定と定期的な専門医によるメンテを受けている。今年は W70 での世界記録更新を目指す。

アスリートの皆さん、大変な時ですが、日常生活を丁寧に積み重ねることが境地を持続するポイント、壁が高くて諦めず前を向いて努力しよう。努力はその人を裏切らない。感謝の気持ちも持ち続けよう!!



長野陸協 第 10 期の試練 代表理事・理事長 内山 了治

2019 年度の最終のものに関する第 25 回評議員会は書面審議により開催し、2020 年 5 月 29 日にすべての議案についてお認めいただきました。

2019 年度事業報告は、要覧に原案を掲載しましたので多くの会員の皆様にご確認していただけたものと思います。事業全般では、日本陸連主催大会の第 21 回長野マラソンと第 103 回日本陸上競技選手権大会混成競技の主管の他、台風 19 号の影響で中止した長野県選手権混成競技とオートムトライアル以外は予定通り事業を実施できました。これらは理事・監事をはじめ、各支部役員並びに会員の皆様のご協力の賜であり心から感謝申し上げます。

一方、国体練習会場における本県選手の衝突事故や長野県高校新人大会並びに高校地区大会における審判業務に関する諸問題について改善策を検討し、様々な観点からより良い競技会運営を目指し、これまで以上の取り組みを開始しています。

また、10 月の台風 19 号により東北信を中心に甚大な被害がありました。改めてお見舞い申し上げます。本協会では中止となった県選手権混成競技とオートムトライアルの参加料から、必要経費を差し引いた額に本協会予備費を加えた合計 100 万円を信濃毎日新聞社の「台風 19 号災害義援金」に託しました。また、被災された会員の方々に心ばかりの見舞金を支出いたしました。

一般会計決算につきましても各支部経由で、貸借対照表、正味財産増減計算書等の決算関係書類を送信してあります。令和元年度の経理も、小川経理部長を中心に正確かつ迅速に処理していただき、4 月末にはまとめ、公認会計士の兼子様には無理をお願いし 5 月連休中に作業をしていただきました。

収益は参加費が昨年度比 192 万円的大幅な減少となりました。このうちの 120 万円程は、県教委と県スポーツ協会の補助金制度が変更され、普及強化選手負担金が減少したことによるものです。競技会の個別収支では、県春季大会(35 万円減)、記録会(42 万円減)、県小学生大会(22 万円減)が参加料の減収、3 月には春の高校伊那駅伝の中止により、67 万円の受託料減収となりました。支出では、台風の影響による義援金等の雑費が例年より増加しました。非常に苦しい状況でしたが、近年のしっかりとした基盤のおかげで正味財産は 350 万円ほど増加しました。しかし、審判日当 1 日 1500 円の値上げには至っておりません。

2020 年度はご承知のとおり、長野マラソン、市町村対抗駅伝、県春季大会、小学生大会等 6 月末までの競技会がすべて中止または延期となり、収入が全くない状況です。非常に苦しい財政状況ですので、より一層のご理解とご協力をお願いします。

事業面では、2 月末から新型コロナ拡大感染防止対策で、競技会を開催する以上に、労力を要しストレッサーが蓄積しております。随時更新される日本陸連ガイドランスにより、感染拡大防止と審判員の皆様の命、健康を守ることを第一義として競技会の開催を検討しております。また、2027 長野国体に向けても審判員一人ひとりの審判力向上が必須ですが、何年も B 級審判員にとどまるのではなく、実績や年齢に応じた経験知の向上と常に規則研修する努力を今後ともお願い致します。規則改正や審判員の業務内容も毎年進化しておりますので、競技会審判編成も本協会「審判編成方針」により進めております。長年研修実績のない B 級審判員が運営役員や審判長・主任を担当することはあり得ませんし、規則どおりの任務遂行も困難です。今年度は「審判員が競技者、観客から疑義を抱かれるような言動がない」ことを徹底しておりますので、改めてお願い致します。

さらに、表 1 に一覧を示しましたが、今年度末の改選期に当たり、東海陸協事務局や陸連派遣理事も近々責任を果たさなければならないこと、女性理事の増員、本協会の組織・財政の安定、審判日当や旅費の検討、事務局体制の在り方検討、国体プロジェクトの推進等々課題が山積しております。このような面もお含みいただき、コロナ禍で大変な状況ですが、第 10 期を乗り越えられますよう、会員並びにご協賛企業の皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。

表 1 東海陸協等の持ち回り順序等 (2019 年度東海陸協)

西暦	和暦	長野陸協	東海陸協					国体 国民Sp	備考 日本陸連主催大会等
			事務局	陸連派遣理事	選手権	表彰	秩父宮		
2019	R1	9期	静岡	静岡	岐阜	三重		1富松先生	岐阜 日本IC
2020	R2	10期				愛知	○3名	1	鹿児島 三重 全中・静岡 IH
2021	R3	11期	岐阜	三重	岐阜	長野		0	三重
2022	R4	12期				三重		1	栃木
2023	R5	13期	三重	三重	長野	静岡		0	佐賀 鹿児島国体?
2024	R6	14期			岐阜	岐阜	○4名	1	滋賀 佐賀以降繰り下げ?
2025	R7	15期	長野	愛知	長野	長野		0	(青森) 新松本2025年度末完成?
2026	R8	16期				愛知		1	(宮崎) アジア大会(愛知)、創立80年
2027	R9	17期	愛知	愛知	静岡	三重			(長野) 長野 国体内々定
2028	R10	18期			静岡	静岡	○名		長野?
2029	R11	19期	静岡	岐阜	静岡	岐阜			(島根)
2030	R12	20期				長野			
2031	R13	21期	岐阜	岐阜	三重	愛知			
2032	R14	22期				三重	○名		
2033	R15	23期	三重	長野	三重	静岡			(鳥取)
2034	R16	24期				岐阜			
2035	R17	25期	長野	長野	愛知	長野			
2036	R18	26期				愛知	○名		

※事務局担当時は、東海陸協会長を務める。表彰は東海陸協表彰で人数は長野陸協被受章者。

2020 審判講習会 審判員クリニック解答例 競技運営委員会

今年度の審判講習会はコロナウィルスの影響により開催することができませんでした。会員の皆様には、審判講習会資料を配付させていただき、審判員クリニックを提出することで講習会に参加したことにさせていただきました。クリニックにあった国体に向けての意見も今後参考にさせていただきたいと思います。会員の皆様には今回のやり方に関してご理解、ご協力いただきありがとうございます。

長野陸上競技協会理事 審判部長 小林 幸太郎

【2020 審判講習会 審判員クリニック解答例】

1. 高校男子 100m のレース。すべての競技者が両手と少なくとも片膝がグラウンドに、両足はスターティング・ブロックのフレームと接触していたので、すべての競技者が「Set」の構えで静止したのを確認し、信号器を発射した。〔 × 〕

両足はスターティング・ブロックのフットプレートと接触していなければならない。

2. バトンの受渡し時に、渡し手のバトンが受け手の手に触れたが、落としてしまった。この時は、渡し手と受け手のどちらがバトン拾っても良い。〔 × 〕

バトンパスが完了していないので、渡し手が拾わなければならない。(2020 修改正)

3. リレーのオーバーゾーンの判断は、次走者の胴体の位置がテイクオーバーゾーンの中にあるかないかで判断する。〔 × 〕

バトンの位置で判断する。

4. 着順と時間で次ラウンド進出者を決める方法(例: 2 組 3 着+2)において、着順で決める最後の 1 枠が同成績だった場合、同成績(同着)の競技者を次ラウンドに進出させ、その分、時間に基づいて次ラウンドへの進出を認める競技者の数を減らす。〔 ○ 〕

167 条 3 (同成績) で定められています。

5. 男子 3000m 最後の 1 周のバックストレート付近で、先頭を走っていた選手に、バックストレート外側の棒高跳ピット付近で試技を待っていた同じチームの選手が、「あと 50 秒で大会記録の更新だ、頑張れ!」と声援を送った。〔 × 〕

途中時間や予想優勝時間はいかなる者も競技区域内で競技者に知らせるはならない。

6. 400m ハードルにおいて 5 レーンの選手が第 4 ハードルを飛び越えた時、振り上げ脚の足裏がハードルのバーに当たりハードルがフィニッシュ方向へ 10cm 動いたが、そのままハードルを飛び越えフィニッシュした。〔 ○ 〕

手や体・振り上げ脚の上側でハードルを倒すか移動させたときは失格となる。

7. 競歩競技の日本記録の要件として、JRWJ(日本陸連

競歩審判員)以上の資格を持った競歩審判員が主任となり、日本記録申請書に署名しなければならない。

〔 × 〕

少なくとも一人の JRWJ 以上の資格を持った競歩審判員が競技中歩型の判定を行い、日本記録申請書に署名しなければならない。

8. 技術総務が特に決めない限り、投てき種目に出場する競技者はどの種目であっても、1 個まで個人所有の投てき物の使用(持込み)が認められる。〔 × 〕

2 個まで持ち込み可。

9. 計測員(科学)は計測装置が正しく作動することを確認するために、その競技種目の(①開始前 ②開始前と終了後 ③終了後)に、審判長の監督の下で複数の審判員による検査済の鋼鉄製巻尺の測定結果と一致するよう一連の計測を管理する。〔 ① 〕

開始前と終了後だったものが、「開始前のみ」に変更。(2020 修改正)

10. フィールド競技では、男女が同時に同じ場所で同じ種目を行うことができる。その際の、各ラウンドの試技順は性別ごとに行わなければならない。〔 × 〕

男女混合で同一種目を行う場合、各ラウンドの試技順は性別ごとでも交互でも可能。

11. 走幅跳・三段跳において、跳躍の動きの中で足または靴のどこかが踏切線の垂直面より前に出た時、無効試技となる。〔 × 〕

踏切線の先の地面(粘土板を含む)に触れた時。2021 年度からは踏切線の垂直面より前に出た時、無効試技となる。

12. A 選手は 4×100mR で 1 走を務めたが、予選のスタートで不適切行為により警告(イエロカード)を与えられた。決勝でも同様に警告(イエロカード)を与えられ、累積により失格(レッドカード)となった。翌日の個人種目(200m)に出場することは出来るか。〔 ○ 〕

チームと個人は別なので、出場は可能。

13. 上記の A 選手は翌日の 4×400mR に出場することは出来るか。〔 ○ 〕

400mR と 1600mR は別チームなので、出場は可能。

14. B 選手は 100m 予選のスタート時に警告(イエロカード)を与えられた。その後の 200m 決勝で競技結果に納得せず、コーンを蹴ったことで警告(イエロカード)を与えられ、累積により失格(レッドカード)となった。最終種目の 4×100mR に出場することは出来るか。〔 × 〕

チームとしては出場できるが、当該選手はレッドカードにより出場は不可。

15. ロードレースや駅伝競技において、レース中に選手の意識が薄れ倒れ込んでしまった。偶然近くにチーム関係者がいたため、直ちに救護のために身体を

支え起こし、道路の脇に座らせた。しばらくすると意識がしっかりしたので、選手はその場からレースを続行した。(①救護であるので問題ない。②競技役員でないので失格。)[②]

「競技者や主催者によって任命された者による、立ち上がったたり医療支援を受けたりするための身体的な手助けは助力と見なさない。」が、この場合チーム関係者であって競技役員等ではないため「助力」となる。

16. 男子の十種競技は10種目からなり、連続する48時間以内で、つぎの順序で行う。第1日100m、走幅跳、砲丸投、走高跳、400m 第2日110mハードル、**棒高跳、円盤投、やり投、1500m** [X]

第2日の種目順は「110mハードル、円盤投、棒高跳、やり投、1500m」

17. 競技場内で行う5000m以上の男女混合レースを実施することができる人数を答えなさい。[男女のいずれかが8名以内で男女の合計が30名以内。]

18. 競歩競技の審判は、道路種目・トラック種目それぞれ何名か。

[道路競技：主任を含め6名以上9名以内]

[トラック競技：主任を含め6名]

19. 抗議は競技結果が公式に発表された時刻から何分以内に申し出なければならないか。

[同一日に次ラウンドがある場合：15分]

[その他の場合：30分]

20. A選手の5m71の①回目～③回目の試技時間を書きなさい。(棒高跳)

	5m51	5m61	5m71
A選手	×○	×○	① ② ③
B選手	×○	××—	×
C選手	××○	×××	

[①回目：2分 ②回目：2分 ③回目：3分]

②の時点で優勝が決まっているが、試技時間の変更はバーが新しい高さに上げられるまで適用しないため、2～3人の2分。③は連続試技となるため3分。(2019日本選手権)

21. 9時競技開始砲丸投、選手の準備が早く進んだので、8時50分にディレクターへ報告し、競技を開始した。さらに良い対処が考えられるが、投てき審判員としてどう対処したら良いだろうか。

例) 投てき審判長へ経過報告し、ディレクターに判断を仰ぐ。オンタイムで競技が開始できるようそれぞれでフリー練習を入れるなどして対応する。

競技開始時刻の変更は総務・ディレクター(進行担当総務員)の責務である。現場のみで開始時刻を決定せず、ディレクターとの意思疎通を十分図るようにする。なお、コーチや保護者等の応援をする方々などにとっては、現場だけの判断で競技が開始されてしまったことにより1回目の試技を見ることができないなどの問題も出てくるので注意が必要。

【※22以降の解答例は省略します。審判手帳用のタグは支部審判部長経由で配布します。】

【地区・支部別提出状況】

	提出者(人)	提出率(%)
南 信	117	50.6
飯 伊	22	37.9
上伊那	39	50.6
諏 訪	56	58.3
中 信	86	38.4
塩 尻	11	32.4
木 曾	10	43.5
松 本	33	39.3
安曇野	15	51.7
大 北	17	31.5
北 信	74	32.9
千 曲	5	18.5
長野市	45	33.8
須 坂	9	29.0
飯 水	6	66.7
中 高	4	23.5
上水内	5	62.5
東 信	59	37.1
上 田	30	44.8
佐 久	29	31.5
合 計	336	40.0

会員登録状況 (2020年7月31日現在)

支部	審 判				競技者 一般	総数	2019年度			増減
	S級	A級	B級	計			審判	一般	総数	
飯 伊	3	7	48	58	54	112	64	56	120	-8
上伊那	12	18	47	77	64	141	84	74	158	-17
諏 訪	13	16	67	96	60	156	92	83	175	-19
塩 尻	3	7	24	34	23	57	35	33	68	-11
木 曾	4	5	14	23	6	29	21	2	23	6
松 本	12	15	57	84	107	191	91	125	216	-25
安曇野	2	10	17	29	26	55	34	32	66	-11
大 北	4	8	42	54	12	66	57	22	79	-13
千 曲	1	1	25	27	23	50	31	21	52	-2
長野市	20	20	93	133	90	223	139	99	238	-15
須 坂	2	2	27	31	24	55	33	27	60	-5
飯 水		1	8	9	4	13	13	14	27	-14
中 高		2	15	17	21	38	15	28	43	-5
上水内		2	6	8	1	9	12	16	28	-19
上 田	12	11	44	67	49	116	64	50	114	2
佐 久	15	8	69	92	60	152	91	77	168	-16
マスターズ	マスターズ 連盟総数 253名				160	160		174	174	-14
小計	103	133	603	839	784	1623	876	933	1809	-186
中体連					3177	3177			3573	-396
高体連					1318	1318			1640	-322
学 連					357	357			415	-58
計	103	133	603	839	5636	6475	876	933	7437	-962
登録団体						84			85	-1
日本陸連登録(審判+競技者)					1623		マスターズ 総数279名			

ようやく 2020 シーズン開幕 業務執行理事・副理事長 葛城 光一

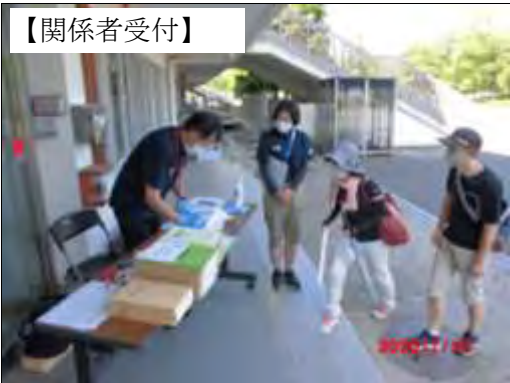
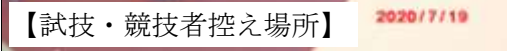
7 月 18 日・19 日「サマー・トライアル」開催

新型コロナウイルス感染予防、拡散防止のため、6 月末までの本協会主催大会を中止・延期いたしました。5 月末には全国的に緊急事態宣言が解除され、さまざまな活動が再開へと動きだしました。これを受けて、6 月 11 日、日本陸連より「陸上競技活動再開のガイダンス(6/25 改訂)」が示されました。このガイダンスの内容の実行について 1 ヶ月をかけ、競技運営委員会を中心に WEB 会議等で対策を協議してきました。まずは、7 月 18 日・19 日の「サマー・トライアル」の開催に向けての検討です。

過去、だれもやったことの無い感染対策を 1 から積み上げて行くのは大変な作業になりましたが、委員の皆さんが熱心な議論を交わすなかでどうにか大会開催を迎えることができました。

7 月に入り毎日曜日に松本の競技場で準備を開始するのと平行して、会場掲示物・審判マニュアルの作成などの作業も行いました。会場に設置したアクリル防御板は、中信陸協様のご好意で費用を負担していただきました。また準備に参加していただいた全ての皆様にお礼申し上げます。これからも競技会続きますが、より一層大会運営にご理解ご協力お願いします。以下、参考にしていただければ幸いです。

写真	コメント
【競技者受付】 	アクリル版仕切 2 枚設置 ※独自作成 健康チェック票提出
	受付前の立ち位置表示
	チーム関係者でスタンドに入る方には全員、手首にリボンをつけていただいた。 手首リボンの装着

【関係者受付】 	予想以上に人数が多くリボン付け作業等の観点で入口外に設置。 係員は ・手袋 ・マスク 着用
【競技役員受付】 	・アクリル板仕切 3 枚設置 ※独自作成 ・健康チェック票提出 ・体温計測
【更衣室出入口】 	更衣室へは外扉使用 ※雨天練習場への入口としても使用
【競技者入場口・第 4 ゲート】 	※招集完了の 20 分前から入場 ・ビブス、スパイクピン、商標の Check のみ ・選手と役員間は、ビニールシートで飛沫対策
	間隔を空けて使用するように指導表示も行う ↑ 【ベンチへも表示】
【試技・競技者控え場所】 	2020/7/19

【手洗い場所への誘導経路】 	1日目雨のためサーフェスへの表示はできず。 2日目には矢印で図示	【役員控室】 	アルコール消毒薬の設置 ※従来までの飲み物副食（アメ等）の設置はしない。
【手洗い場所】 	トラック、フィールド全ての選手がここで手洗い実施（医務室前）	【メインスタンド】 	通路より上を選手持機場所とした
	競技場所 ↓ 手洗い後 ↓ 退場		2種類の陸連表示をスタンドに添付した。（各30枚）
【選手退場口】 	手洗い後の選手は第1ゲートから退場		医務員、マーシャルの防御服暑い中、大変お疲れさまでした。 医師1日目をご担当いただいた本協会参与石坂克彦先生（飯山赤十字病院院長）、2日目小林幹夫先生（松本市立病院麻酔科部長）はじめ、ご出席いただいた競技役員、チーム関係者に心から感謝申し上げます。
【役員控室】 	イスを1.5mの間隔で設置。 列ごと互い違いにし、前後が重ならないよう注意した。	※その他、会場に掲示した日本陸連等の案内表示 	

新松本平「基本設計プロポーザル」

施設用器具委員長 名取 充

2027年第82回国民体育(スポーツ)大会と第27回全国障がい者大会のメイン会場予定の「松本平広域公園陸上競技場」について、整備事業の基本設計を県と共同で進める設計者を決めるプロポーザル(提案)審査委員会が行われ、最適候補者が選考されました。

この審査委員会は一次(6月13日)と二次(7月24日)の2回開催され、委員は委員長に古谷誠章氏(早稲田大学教授・建築分野)、委員に早部安弘氏(早稲田大学教授・建築分野)、関邦則氏(長野県建築士会名誉会長・建築分野)、上林功氏(追手門学院大学准教授・スポーツ分野)、宮城俊作氏(東京大学大学院教授・ランドスケープ分野)、町田誠氏(国土交通省PPPサポーター・公園分野)の6名。本協会からは内山理事長が、県建設部都市まちづくり課長、松本建設事務所長、県教育委員会スポーツ課長・国体準備室長、県健康福祉部障がい者支援課長とともにオブザーバーとして参加しました。参加設計者は、①環境デザイン・林魏・倉橋建築設計共同体、②久米・内藤廣・E-DESIGN設計共同体、③(株)楨総合計画事務所、④(有)SANAA事務所、⑤(株)伊東豊雄建築設計事務所、⑥環境設計研究所山田建築設計室設計共同体、⑦(株)隈研吾建築都市設計事務所、⑧青木淳・昭和設計共同体でした。

一次審査は、松本平広域公園体育館で開催され、まず、オブザーバーからそれぞれの立場で発言があり、今後50年以上にわたるスポーツの核となること、競技場に近づく「走ってみたい、身体を動かしてみたい」と自然に思えること、会場が一体となって競技会を盛り上げ競技者のパフォーマンス向上に結びつくこと、選手・運営・観客がそれぞれ最高のステージとなること、コミュニティや長野県スポーツのミュージアム的な場所の確保等の要望が出されました。続いて、提案者毎に審査委員(宮城委員はリモート出席)による意見交換が行われ、議論を尽くしたところで審査員による投票を複数回行い、上位3提案者を決することになりました。第1回投票は委員一人が3票を投票し、0票の提案者が除外され、5者が第2回目の対象となり、ここでは一人1票の投票とし、その結果、①環境デザイン・林魏・倉橋建築設計共同体、③(株)楨総合計画事務所、⑧青木淳・昭和設計共同体の3者が、二次審査に進むことになりました。

二次審査は松本市中央公民館(Mウイング)で、一般市民約80名が傍聴し、YouTubeでのライブ配信も行われるなど公開されました。3提案者はくじ引きによる順番で、3000分の1の模型を前に、15分間のプレゼンテーションとインタビューに答えました。また、事前に委員長に提出した各オブザーバーの質問内容は、委員長から適宜質問していただきました。その後、審査委員(上林委員はリモート参加)による各専門分野の観点から重視する点や過去の建造物における評価も加味しながら意見を交わし、その後最適候補者を選考する投票について、古谷委員長から透明性を担保するために委員の投票先を公開すること、委員が6名のため2つに分かれる可能性も考慮し、第1候補に◎、第2候補に○を付けること、◎の数で決着が



青木淳・昭和設計共同体が提案された模型

この模型は設計者選定のプロポーザル提案であり、このとりに基本設計が行われるわけではない。提案者に掲載許諾をいただき写真掲載。(写真 理事長提供)

付かない場合は、○の数まで考慮し、さらに同数の場合は委員長が投票した者を優先することを確認し投票に移りました。結果、◎は同数でしたが青木淳・昭和設計共同体が最適候補者として選定されました。

この提案内容は陸上競技場が公園の中に溶け込み開放的で、バックスタンドからテニスコートや補助競技場への行き来ができる、トラックのフィニッシュ地点を真正面から見下ろせる位置にスタンドを設けているなど、委員長曰く「斬新で挑戦的」な案と評価されました。設計の根底には、これまでの閉鎖的でスタンドは大きい国体でも空席が目立つ、松本平陸上競技場は年間の空きが76%、冬季平日の空きは94%という低い利用率、公園を訪れた子供が陸上競技を知り親しみ底辺拡大に繋げることなどの、本協会としても取り組むべき大きな課題があります。昭和設計は大阪長居(ヤンマー)スタジアムを設計しており、2022年世界選手権会場となる米国旧ヘイワード・フィールドを参考にしているとのことでした。

今後、2023年工事着工、2025年完成をめざして動き出すことになります。とはいえ、細かい部分や課題が山積しています。今後、長野陸協を含め、いろいろな立場で、あらゆる角度から検討していくことが必要となります。会員の皆様もぜひ、気かけながら多くの意見を寄せていただきたいと思います。

県内唯一の審査員 関邦則氏は、(有)関建築+まち研究室代表取締役、善光寺顧問建築士他数多くの要職を務められている。長野高校時代には陸上競技でご活躍され、奥様(旧姓村沢)も1968年広島IH 100m優勝、1967年福井IH 100m2位など長野西高校-東京女子体育大学-社会人で大活躍された。

支部訪問 第 1 回 「飯伊支部」 会長 熊谷 賢二

長野県南端の協会・飯伊

飯伊陸上競技協会として発足以来 70 有余年の歴史を刻んで参りました。

当協会のメイン行事として飯伊陸上競技選手権大会があります。中止の年もありましたが今年で 69 回を迎えます。歴史をひもとくと、1950 年に第 1 回下伊那オリンピックとして前身にあたる大会が開催され、翌年の 1951 年には第 2 回郡市総合体育大会、その後何回か名称が変更されましたが 1966 年より現在の飯伊陸上競技選手権大会として現在に至っています。大変歴史のある大会ではないかと自負しています。

飯田下伊那地区には長い間専用の陸上競技場がなく、中学・高校のグラウンドをお借りしての競技会でした。平成に入ってから全天候の競技場となり、昨年飯田市のご協力により大幅な改修を経て、第 2 種公認競技場が完成しました。併せて情報機器も処理ソフト Mark 6 を導入し、ますます誇れる競技場となりました。

また、オリンピックに出場した往年の名選手ではベルリンの田中秀雄さん、ソウルの酒井浩文さん、そしてバルセロナの園原健弘さんをはじめ、県縦断駅伝 3 連覇など多くの活躍された方々も当協会の誇り



飯田市総合運動公園陸上競技場改修竣工テープカット (2019 年 10 月 5 日)
左から 飯田市体協代表理事・榊山俊彦様、飯田市長・牧野光朗様、一人おいて
飯田市松尾地区町づくり委員会会長・松澤直人様 (写真提供 熊谷会長)

です。こうした諸先輩の方々に続く選手が輩出される事が望めます。そのために様々な大会や競技会を開催し、競技力の向上をはかっていきたいと思ひます。

協会員の総数は決して多いとはいえません。しかし一人ひとりのモチベーションを生かした言動が当協会のまとまりを生んでおり、それが誇りでもあります。今後も長野陸協の一支部としての誇りを持ち発展させていきたいと思ひます。各方面から今後一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

松本平広域公園補助競技場検定

業務執行理事・副理事長 青山 陸生

日本陸連の検定業務が 7 月 1 日から再開され、松本平広域公園補助陸上競技場（日本陸連第 3 種）の検定作業が 7 月 5 日(日)早朝から、赤沼広志検定員（大町岳陽高校教員）と池田圭吾技術役員（飯山高校教員）により行われました。



今回の改修はトラックでは、2～8 レーン全面オーバーレイ、走路幅は国際陸連(WA)規格の 1m22 で、各種マーキングも WA 仕様となりました。また、水溜の新設と、レベル確認(池田技術役員) メイン直送路に練習用 1 レーンを追加していただきました。フィールド関係は、Bゾーンに棒高ピット、バック側に走幅・三段跳ピットをそれぞれ 1 ピット新設していただき、メイン競技場改修時並びに国体での使用を考慮して施設面の充実をしていただきました。



改修された松本平広域公園補助陸上競技場

登録団体訪問 第2回 **ライフメッセージAC** 部長兼監督 上條 健

Members

Project

4×400m 3:12.13 長野県記録

岩田・小林航・浦野・小林英、2019/8/25

今年は 3 分 10 秒 台で
日本選手権出場を目指す!

前列左から 小林航(400mH)、濱麗(やり投)
内堀直也(100m)、榊原南実(走幅跳)

後列 上條健(部長兼監督・走幅跳)、清水泰志(400mH)、東山由輝(110mH)、中村颯人(400m)、岩田晃(200m)、丸山涼子(三段跳)

に、海外大会入賞者(中部実業団陸上競技連盟派遣選手 男女走幅跳、女子三段跳)や日本選手権優勝者(男子三段跳)、入賞者(女子三段跳)、出場者(男子 200m)など、上位大会で良い成績を残す選手が在籍するチームとなっています。

長野県内では、実業団チームやクラブチームを運営する会社が少なく、他県に比べて、陸上競技に関わる社会力がやや弱いと感じます。情報や技術の取り入れ方が遅れがちになる事もあります。その必要となる情報などを、他に負けない力を身につける為にも、各メンバーがよりよい情報など

「ライフメッセージAC」のチーム説明

当チームは、1997 年に「ライフメッセージ陸上競技部」としてスタートしました。2010 年に「ライフメッセージAC」に名称を変更して、2012 年に「ライフメッセージ陸上競技部」(2 名)と「ライフメッセージAC」(12 名)の二つの組織に編成して現在に至ります。メンバーは、長野県で競技を続ける選手や他の地域で競技を続ける長野県出身選手を中心として編成されています。

チームの目的は幾つかありますが、その一つとして、上位大会への出場や入賞、そして優勝を視野に入れています。そのためには、メンバーそれぞれがより良い環境・より良い情報を共有して、いち早く陸上競技に特化した「力」を取り入れることを念頭におき、現在精力的に幅広く活動しています。

時には自分に厳しくなり、またはメンバー同士でも厳しい事もあります。しかし、その厳しさの中にもメンバー間の愛情があり、メンバー同士の助け合いや励まし合い、そして互いに受ける刺激を「力」として、よりよい陸上競技選手であろうと高め合っています。その効果といってよいのでしょうか。現在まで

を求めて、大会遠征や講習会・練習会などに積極的に参加して、必要な情報などを取り入れてきます。その情報などを長野県内の陸上競技者である中学生、高校生、大学生へ、またマスターズへ伝えていきたいと考えています。

伝える手段として、チームメンバーを講師とした陸上競技講習会の「プロジェクト長野アスリート(※毎年 11 月、写真下)」を開講しています。講習会では希に国内のトップアスリートなどを招待し、必要な情報を講習していただいています。受講者の対象は、中学生、高校生としていますが、時には大学生、一般またはマスターズ競技者も受け入れています。

県内大会では、選手として参加している事が多く、たくさんの情報やその時に必要な情報を持っているかもしれませんので、見掛けたら気兼ねなく声を掛けて下さい。もしかしたら、その時の競技力向上のヒントがあるかもしれません。

われわれ「ライフメッセージAC」は、自分の競技力向上はもとより、長野県全体の競技力向上も考えながら、これからも競技を続けていきたいと考えています。

ご声援を宜しくお願い致します。

大会結果一覧 (7/8~8/2)

小林 成美(名城大学2)が
10000mで県新記録 32:08.67

◆ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020

【深川大会】7/8(水) 深川市

▶女子 3000m

③萩谷 楓(エディオン・大阪)8:48.12

▶女子 5000m

④小林 成美(名城大学)15:45.57

【網走大会】7/15(水) 網走市

▶女子 1500m

⑤和田 有菜(名城大学)4:20.79

▶女子 5000m

④萩谷 楓(エディオン・大阪)15:05.78

▶女子 10000m

④小林 成美(名城大学)32:08.67

◆長野サマー・トライアル 2020

兼 第 63 回東海陸上競技選手権大会
会長野県予選会

期日:2020年7月18日(土)~19日(日)

場所:松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m

①中嶋 謙 中京大2 10.68(-1.4)

②小出 郁弥 中京大3 10.77(+1.0)

③樋口 一馬 法大4 10.79(-1.4)

④永井 颯太 軽井沢高3 10.80(+1.0)

⑤内堀 直也 ライフメッセ AC 10.97(-1.4)

⑥中島 大智 城西大1 10.99(-1.4)

▶200m

①樋口 一馬 法大4 21.10(-0.1)

②岩田 晃 ライフメッセ AC 21.83(-0.1)

③中嶋 謙 中京大2 21.90(-1.2)

④落合 華七斗 佐久長聖高1 22.11(-0.1)

⑤小坂 晃大 東海大1 22.14(-1.2)

⑥内堀 直也 ライフメッセ AC 22.32(-0.1)

▶400m

①中野 直哉 飯田病院 46.90

②小坂 晃大 東海大1 47.60

③児玉 悠作 法大2 48.29

④三澤 駿之介 信州大M 48.87

⑤宮崎 日向 佐久長聖高2 49.04

⑥柏木 優 東経大1 49.18

▶800m

①二見 優輝 諏訪清陵高3 1:50.88

②牧田 蒼斗 信州大3 1:54.31

③小坂 悠太 東海大諏訪高1 1:56.15



二見君 独走でも好記録

▶1500m

①片桐 悠人 長野日大高3 3:59.42

②白川 友一 長野市陸協 4:00.28

③花岡 寿哉 上田西高2 4:00.99

▶5000m

①桃澤 大祐 サン工業 14:48.67

②牛山 純一 シティランナー 14:52.85

③白川 友一 長野市陸協 15:09.77

▶110mH 1.067m +1.7

①吉村 健吾 茅野アスレックス 14.49

②三宅 浩生 中京大4 14.84

③飯島 大陽 佐久長聖高3 14.88

▶400mH 0.914m

①中野 直哉 飯田病院 51.37

②岡村 州絃 日大2 51.95

③児玉 悠作 法大2 52.22

④小林 航 ライフメッセ AC 52.52

⑤小林 英和 ライフメッセ AC 52.79

⑥清水 泰志 ライフメッセ AC 52.80

▶3000mSC 0.914m

①宮入 一海 北佐久陸協 9:05.86

《マスタース M35 日本新記録》

②上田 桂悟 関東学院大2 9:57.98

▶5000m 競歩

①鈴木 英司 東海大2 20:20.70

②佐藤 晋太 長野工高2 23:29.09

▶走高跳

①芋川 駿 長野市陸協 2.00

②片平 大地 長野市陸協 1.95

③高田幸之介 立大1 1.95

▶棒高跳

①有賀 玄太 高遠高2 4.70

②石坂 巽海 松本大1 4.60

③関 知大 松本大 AC 4.20

④中谷 息吹 松本国際高1 4.20

▶走幅跳

①松本 陸 信州大2 7.50(+1.4)

②山浦 湊斗 国武大2 7.45(+1.7)

③増子 良平 中京大4 7.38(+1.2)

④佐藤 賢一 松本県ヶ丘高教 7.25(+1.0)

▶三段跳

①石川 和義 飯水陸協 16.04(+3.0)

②竹井 温巧 東海大北海道3 14.97(+0.6)

③佐藤 賢一 松本県ヶ丘高教 14.58(-1.4)

④増子 良平 中京大4 14.52(+1.9)

⑤窪田 章吾 東学大M 14.26(+1.1)

⑥塚田 奏 長野吉田高3 14.23(+1.4)

▶砲丸投 7.260kg

①米倉 朋輝 長野市陸協 15.95

②金子 周平 松本大2 12.32

③有村 凌空 木曽青峰高2 9.84

▶円盤投 2.000kg

①米倉 朋輝 長野市陸協 43.80

②奥垣内崇史 東海大3 43.46

③上原 隆伸 ターミガンス長野 37.37

▶ハンマー投 7.260kg

①萩原 倅司 松本大2 46.85

②山田 勇里 松本大1 43.85

③上原 隆伸 ターミガンス長野 43.22

▶やり投 800g

①小平 将斗 松本国際高2 57.67

②穂苅 康人 東学大2 56.82

③小泉 陸人 国武大1 55.18

④友田 利男 かもしか倶楽部 54.44

【女子】

▶100m (-1.1)

①深澤 あまね 佐久長聖高3 12.09

②北沢 栞 豊科高3 12.24

③綿貫 寧 市立長野高3 12.37

▶200m (-0.9)

①深澤 あまね 佐久長聖高3 25.28

②北沢 栞 豊科高3 25.53

③南山 歩乃伽 松本国際高3 25.73

④福田 笑未 堀金中3 25.74

▶400m

①小林 舞香 東海大諏訪高3 57.04

②前田 望乃花 佐久長聖高3 59.15

③児玉 奈美 松本大4 59.32

▶800m

①小林 舞香 東海大諏訪高3 2:12.99

②名和 夏乃子 岡谷南部中3 2:13.95

③渡邊 陽乃 佐久長聖高1 2:15.50

▶1500m

①名和 夏乃子 岡谷南部中3 4:32.86

②高野 美穂 長野日大高3 4:41.67

③牧内 大華 丸子北中3 4:45.14

▶100mH (0.838-8.5m) (-0.3)

①中津 晴葉 佐久長聖高3 14.14

②土屋 ほのか 佐久長聖高2 14.54

③柳澤 結月 松本国際高3 14.96

中津さん(左端)自身の県高校記録まで
あと0.04秒

▶400mH(0.762m)

①南澤 明音 松本土建 59.94

②川端 涼夏 松本土建 1:03.33

③金森 佑奈 法大2 1:03.84

④塚田 菜々 佐久長聖高3 1:03.89

▶5000m 競歩

①落合 早峰 中京大2 25:17.37

②山口 智美 松本深志高3 27:05.30

③加藤 杏由夏 松本県ヶ丘高2 29:44.57

▶走高跳

①中島 花梨 市立長野高3 1.63

②依田 智恵梨 佐久長聖高3 1.63

③小林 弓珠 長野日大高2 1.60

④土屋 ほのか 佐久長聖高2 1.60

▶棒高跳

①小林 奏 日女体大3 3.40

②岡田 莉歩 軽井沢 A&AC3 3.30

③田中 愛 松本大1 3.20

▶走幅跳

①小林 千絃 諏訪二葉高2 5.75(+0.1)

②榊原 南実 ライフメッセ AC 5.57(+3.3)

③牧内 愛実 市立長野高1 5.50(+2.8)

④宮原 凛成 市立長野高1 5.47(+0.3)

⑤金子 亜瑠 坂城中2 5.26(+0.8)

▶三段跳

①北原 小遥 諏訪二葉高2 11.13(+0.3)

②宮下 優希菜 文化学園長野高3 10.95(+1.3)

③宮澤 香音 下伊那農高3 10.94(+1.4)

④吉村 葵 岡谷東高3 10.93(+0.2)

▶砲丸投(4.000kg)

①小林 弥希 松本大1 10.79

②松林 萌 長野東高2 10.68

③倉田 紗優加 伊那北高1 10.34

▶円盤投(1.000kg)

①坂井 美藍 順天堂大1 39.42

②小林 幸音 中京大1 34.18

③岩下 早紀 松本大4 30.71

▶ハンマー投(4.000kg)

①中島 未歩 飯田病院 49.29

②坂井 美藍 順天堂大1 43.34

③小林 幸音	中京大 1	38.75
▶やり投(600g)		
①濱 麗	ライフメッセジ AC	46.54
②湯本 珠実	新潟医福大 3	45.61
③北野 緋菜	新潟医福大 2	41.79

◆令和 2 年度 長野県高等学校総合体育大会代替大会 兼 2020 全国高等学校リモート陸上競技選手権大会

【南信地区高校】

期日: 令和2年7月24日(金)~7月25日(土)

場所: 伊那市宮陸上競技場

【男子】

▶100m (-2.5)

①川口 祥延	東海大諏訪 3	11.13
②今井 頼人	東海大諏訪 2	11.20
③遠山 龍之介	東海大諏訪 3	11.30

▶200m (-1.8)

①今井 頼人	東海大諏訪 2	22.57
②遠山 龍之介	東海大諏訪 3	23.13
③村上 棕一	下諏訪向陽 3	23.26

▶400m

①伊澤 拓人	伊那北 3	51.51
②田畑 青透	上伊那農 3	51.90
③名取 勇人	東海大諏訪 1	52.36

▶800m

①二見 優輝	諏訪清陵 3	1:53.40
②吉岡 伶	諏訪清陵 2	2:01.99
③小坂 悠太	東海大諏訪 1	2:05.78

▶1500m

①小坂 悠太	東海大諏訪 1	4:08.66
②木内 万璃	諏訪清陵 2	4:14.36
③瀧澤 健斗	上伊那農 2	4:14.78

▶5000m

①山川 拓馬	上伊那農 2	14:51.26
②矢島 琉聖	東海大諏訪 3	14:58.58
③菅沼 蒼太	上伊那農 2	15:07.62

▶110mH(1.067m) (-1.4)

①諏訪 玲二	岡谷南 2	16.90
②鈴木 千紘	諏訪清陵 2	17.01
③宮原 有希	東海大諏訪 1	17.91

▶400mH(0.914m)

①逸見 峻輔	伊那北 3	58.81
②田中 隆斗	松川 1	1:01.01
③諏訪 玲二	岡谷南 2	1:02.56

▶3000mSC

①出澤 周大	伊那北 2	10:18.00
②千葉 恭大	飯田 3	11:19.01

▶走高跳

①小口 伸太郎	諏訪二葉 2	1.85
②宮原 有希	東海大諏訪 1	1.70
③福澤 洸士	伊那北 2	1.60

▶棒高跳

①有賀 玄太	高遠 2	4.50
②河手 靖次	高遠 2	3.50
③両角 駿介	諏訪二葉 1	3.30

▶走幅跳

①宮坂 仁士	諏訪清陵 2	6.36(-0.5)
②塩澤 昂	飯田 3	6.35(-1.4)
③梶谷 元	飯田 2	6.14(-0.2)

▶三段跳

①塩澤 昂	飯田 3	12.95(+1.7)
②小林 海	岡谷南 2	12.60(+1.3)
③小口伸太郎	諏訪二葉 2	12.19(+2.2)

▶砲丸投(6.000kg)

①永田 智哉	諏訪二葉 3	12.71
--------	--------	-------

②後藤 玲央	高遠 2	11.11
③下平 朱莉	高遠 2	10.10
▶円盤投(1.750kg)		
①永田 智哉	諏訪二葉 3	32.19
②白鳥 和弥	高遠 3	30.15
③中村 仁	上伊那農 2	29.74

▶ハンマー投(6.000kg)

①中村 仁	上伊那農 2	42.95
②下平 朱莉	高遠 2	30.86
③白鳥 和弥	高遠 3	27.59

▶やり投(0.800kg)

①後藤 玲央	高遠 2	41.90
②小牧 大晟	上伊那農 2	36.00
③本島 琉輝斗	松川 3	35.82

▶4×100mR

①東海大諏訪	42.54
②伊那弥生ヶ丘	43.90
③上伊那農	44.22

▶4×400mR

①上伊那農	3:26.83
②伊那北	3:27.01
③諏訪清陵	3:28.01

▶八種競技

①矢崎 灯夜	諏訪清陵 2	2977
--------	--------	------

【女子】

▶100m (-2.3)

①小林 万莉	東海大諏訪 2	12.88
②小林 千紘	諏訪二葉 2	12.98
③藤本 遥	飯田 3	13.05

▶200m (-2.0)

①小林 万莉	東海大諏訪 2	26.83
①藤本 遥	飯田 3	26.83
③中村 空夏	諏訪清陵 1	26.88

▶400m

①小林 舞香	東海大諏訪 3	57.98
②三澤 百佳	東海大諏訪 1	1:00.04
③中村 空夏	諏訪清陵 1	1:00.34

▶800m

①小林 舞香	東海大諏訪 3	2:16.40
②瀬戸 郁美	伊那西 3	2:26.29
③守屋 有彩	伊那弥生ヶ丘 1	2:26.79

▶1500m

①高野 夏来	諏訪二葉 2	4:57.67
②瀬戸 郁美	伊那西 3	5:01.70
③森脇 光砂	伊那西 1	5:15.78

▶3000m

①中村 柚音	伊那西 2	10:22.02
②高野 夏来	諏訪二葉 2	10:29.42
③佐々木 夏海	伊那西 3	11:01.70

▶100mH(0.838m) (-2.8)

①竹内 里桜	諏訪二葉 2	16.00
②小口 葉奈	東海大諏訪 1	16.69

▶400mH(0.762m)

①田中 里歩	松川 3	1:06.34
②伊藤 桃香	諏訪二葉 3	1:10.17
③熊谷 千尋	飯田 2	1:11.49

▶走高跳

①瀧浪 麻愛	下伊那農 3	1.30
②山本 結萌	下伊那農 1	1.30

▶棒高跳

①小林 由依	下諏訪向陽 3	3.00
②野村 ひかり	高遠 2	2.50
③小松 優未	高遠 2	2.20

▶走幅跳

①小林 千紘	諏訪二葉 2	5.37(-0.2)
②北原 小遥	諏訪二葉 2	5.06(+0.5)
③宮澤 香音	下伊那農 3	5.00(+0.6)

▶三段跳

①北原 小遥	諏訪二葉 2	11.03(+1.6)
②吉村 葵	岡谷東 3	10.88(+1.5)
③宮澤 香音	下伊那農 3	10.27(+0.3)
▶砲丸投(4.000kg)		
①倉田 紗優加	伊那北 1	10.17
▶円盤投(1.000kg)		

①瀧浪

▶やり投(0.600kg)

①倉田 紗優加	伊那北 1	39.88
②大前 歌音	伊那北 3	31.77
③成沢 姫奈	赤穂 1	16.39

▶4×100mR

①諏訪二葉	50.66
②東海大諏訪	51.04
③飯田	51.54

▶4×400mR

①東海大諏訪	4:01.40
②諏訪清陵	4:12.85
③伊那北	4:13.35

▶七種競技

①小林 菜月	飯田 2	4004
②藤島 沙由希	茅野 1	1927

【中信地区高校】

期日: 令和2年7月25日(土)~7月26日(日)

場所: 松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m (+1.9)

①酒井 幹汰	豊科 2	10.99
②渡辺 丈晴	松本蟻ヶ崎 3	11.25
③中島 淳公	豊科 3	11.26

▶200m (-0.9)

①酒井 幹汰	豊科 2	22.44
②竹内 勇貴	松本美須々ヶ丘 2	22.71
③望月 翼	松本国際 2	22.96

▶400m

①輪湖 颯	豊科 1	49.80
②橋本 涼	豊科 3	51.37
③丸山 祥太	松本国際 1	52.04

▶800m

①岡田 遥人	松本国際(通)2	1:56.82
②太田 佳輝	松本国際 3	1:57.64
③高橋 優弥	豊科 3	1:58.55

▶1500m

①佐原 楓英	池田工 2	4:06.44
②古川 楓馬	豊科 2	4:08.51
③武本 祐樹	松本深志 2	4:11.44

▶5000m

①佐原 楓英	池田工 2	16:09.32
②古川 楓馬	豊科 2	16:14.87
③丸山 辰樹	松商学園 1	16:47.13

▶110mH(1.067m) (+1.1)

①森 遼己	松商学園 2	16.02
②木下 耀仁	松商学園 3	16.05
③太田 貴将	大町岳陽 3	17.06

▶400mH(0.914m)

①内山 晃輔	豊科 3	58.52
②濱田 仁介	松本深志 3	59.64
③大月 武	松本蟻ヶ崎 2	1:02.75

▶3000mSC(0.914m)

①薛 信之介	大町岳陽 3	10:34.68
②薛 哲平	大町岳陽 3	10:36.04
③高橋 平明	松本深志 3	10:36.61

▶5000m 競歩

①太田 海帆	大町岳陽 2	28:26.84
②武藤 珠樹	松本工 3	28:58.15
③古谷 拓海	松本工 1	33:38.79

▶走高跳			▶100mH (0.838-8.5m) (+0.8)		③山岸 成	長野 3	4:08.09
①関本 遊大	松商学園 2	1.94	①柳澤 結月	松本国際 3	14.87	▶5000m	
②田中 快	松本深志 2	1.85	②原 知愛	松本県ヶ丘 2	15.94	①片桐 悠人	長野日大 3 15:12.65
③梶川 新	松本国際 1	1.80	③根本 樹	豊科 3	17.27	②中平 晴大	長野日大 3 15:37.51
▶棒高跳			▶400mH (0.762m)		③返町 練	長野日大 3 15:52.16	
①深尾 光希	松本工 3	4.40	①小出 柚羽	松本深志 2	1:16.22	▶110mH (1.067m) (+0.6)	
②中谷 息吹	松本国際 1	4.20	▶5000m 競歩			①瀧内 善基	長野西 2 16.11
③重田 篤希	松本深志 1	3.80	①山口 智美	松本深志 3	26:52.26	②小池 集万	長野日大 1 16.64
▶走幅跳			②加藤 杏由夏	松本県ヶ丘 2	28:42.09	③吉田 真輝	長野工業 3 16.69
①飯嶋 大基	大町岳陽 2	6.64(+0.8)	③廣部 梨花	南安曇農 3	30:08.52	▶400mH (0.914m)	
②菅 貴太	松本蟻ヶ崎 2	6.61(+1.4)	▶走高跳			①本山 雄大	飯山 3 57.76
③野本 駿介	松本深志 3	6.54(+2.9)	①吉沢 桃佳	松本美須々ヶ丘 1	1.30	②谷中 翔哉	須坂 2 59.84
▶三段跳			▶棒高跳			③宮崎 駿人	長野南 2 1:05.07
①片瀬 賢斗	松本県ヶ丘 3	13.47(+1.3)	①後藤 玲名	松本深志 3	2.50	▶3000mSC (0.914m)	
②細川 篤士	松本工 2	12.59(+1.0)	②小松 雅侑	松本深志 3	2.20	①竹前 光哉	長野日大 2 9:54.39
③菅 貴太	松本蟻ヶ崎 2	12.51(+0.8)	③小嶋 楓来	松本国際 1	2.10	②竹前 星汰	長野日大 2 10:05.48
▶砲丸投(6.000kg)			▶走幅跳			③片瀬 瞭太	長野日大 2 10:24.27
①高橋 勇翔	松本国際 1	13.00	①須澤 奏心	松本美須々ヶ丘	14.82(+1.9)	▶5000m 競歩	
②田近 資武	木曽青峰 1	11.54	②山口 なず菜	松商学園 2	4.81(+0.2)	①井上 祐希	長野日大 3 22:31.12
③有村 凌空	木曽青峰 2	11.21	③古田 桃夏	松本蟻ヶ崎 3	4.46(+0.4)	②佐藤 晋太	長野工業 2 22:32.39
▶円盤投(1.750kg)			▶砲丸投(4.000kg)			③鈴木 淳也	長野商業 1 30:36.47
①神田 雅翔	松本国際 3	35.02	①田近 嵯季	木曽青峰 3	10.22	▶4×100m	
②宮澤 克幸	豊科 3	31.51	②尾関 紗佳	豊科 1	9.30	①市立長野	43.01
③高橋 勇翔	松本国際 1	31.05	③増澤 美優	松本国際 1	8.81	②長野日大	43.53
▶ハンマー投(6.000kg)			▶円盤投(1.000kg)			③長野俊英	44.24
①神田 雅翔	松本国際 3	48.00	①田近 嵯季	木曽青峰 3	30.65	▶4×400m	
②長岩 輝	梓川 2	37.63	②住 凜華	塩尻志学館 2	26.02	①長野日大	3:27.20
③吉原 万陽	南安曇農 2	30.06	③尾関 紗佳	豊科 1	22.31	②長野商業	3:27.68
▶やり投(800g)			▶ハンマー投(4.000kg)			③飯山	3:28.52
①小平 将斗	松本国際 2	57.70	①木村 実夢	松本国際 3	32.67	▶走高跳	
②宮澤 克幸	豊科 3	50.78	②上條 翔子	梓川 2	29.09	①板倉 魁士	中野立志館 2 1.88
③吉原 万陽	南安曇農 2	39.94	③宮澤 美咲	明科 3	22.77	②北村 卓	長野工業 2 1.80
▶4×100m			▶やり投(600g)			③田中 勇輝	中野西 1 1.80
①豊科	43.10		①坂口 輝	松本国際 2	31.77	▶棒高跳	
②松本国際	43.39		②増澤 美優	松本国際 1	31.60	①宮下 倖盛	長野工業 2 3.40
③松本深志	43.57		▶4×100m			②竹内 輔	長野工業 2 3.40
▶4×400m			①松本国際	49.19		③上野 司	中野立志館 2 3.20
①豊科	3:26.05		②豊科	51.19		▶走幅跳	
②松本国際	3:26.18		③松本県ヶ丘	52.41		①古澤 克登	長野工業 2 6.39(+0.7)
③松本深志	3:33.45		▶4×400m			②八田 奨梧	長野吉田 2 6.31(+0.4)
▶八種競技			①松本国際	4:08.83		③常田 龍輝	市立長野 3 6.31(+1.2)
①梶川 新	松本国際 1	4583	②松本県ヶ丘	4:16.08		▶三段跳	
②松澤 尚弥	松本国際 1	4191	③豊科	4:21.68		①塚田 奏	長野吉田 3 14.58(-0.3)
③丸山 翔平	南安曇農 3	2466				②小山 敦司	市立長野 3 13.53(+0.4)
【女子】(三段跳出場無し)			【北信地区高校】			③神林 和弥	須坂東 2 12.69(+0.9)
▶100m (+1.7)			期日: 令和2年7月23日(木)~24日(金)			▶砲丸投(6.000kg)	
①北沢 葉	豊科 3	12.07	場所: 長野市営陸上競技場			①山崎 裕道	更級農業 3 12.56
②南山 歩乃伽	松本国際 3	12.13	【男子】			②山戸 敢太	中野立志館 3 11.30
③原 知愛	松本県ヶ丘 2	12.88	▶100m (-1.0)			③西牧 幸太	長野商業 3 10.86
▶200m (-0.8)			①小根山 慶汰	長野俊英 3	11.05	▶円盤投(1.750kg)	
①北沢 葉	豊科 3	25.19	②小山 敦司	市立長野 3	11.32	①北島 航	長野西 2 28.63
②南山 歩乃伽	松本国際 3	25.75	③齊藤 舜太郎	市立長野 3	11.36	②山崎 裕道	更級農業 3 27.91
③奈良 実咲	松本県ヶ丘 2	27.15	▶200m (+1.1)			③小林 俊陽	更級農業 2 27.17
▶400m			①横山 弥晏	長野工業 3	22.38	▶ハンマー投(6.000kg)	
①栗原 すず	松本国際 2	58.78	②小根山 慶汰	長野俊英 3	22.39	①梨子田 峻	飯山 3 39.72
②宮本 純伶	松本県ヶ丘 2	1:01.44	③井上 広章	長野日大 3	22.59	②石坂 駿太	更級農業 3 33.78
③小平 聖乃	松本国際 2	1:04.49	▶400m			③割田 大夢	長野工業 2 33.70
▶800m			①井上 広章	長野日大 3	50.51	▶やり投(800g)	
①宮本 純伶	松本県ヶ丘 2	2:18.19	②横山 貴弘	長野商業 3	51.42	①柴垣 颯大	長野吉田 2 50.69
②上村 梨緒	松商学園 1	2:36.99	③本山 雄大	飯山 3	51.48	②梨子田 峻	飯山 3 49.03
③菅野 美月	木曽青峰 2	2:48.63	▶800m			③北島 航	長野西 2 48.84
▶1500m			①横山 貴弘	長野商業 3	1:57.95	▶八種競技	
①増田 彩花	松本県ヶ丘 3	5:05.07	②北澤 俊弥	長野日大 3	1:59.17	①瀧内 善基	長野西 2 4284
②宮城 稚子	豊科 2	5:15.90	③山岸 成	長野 3	1:59.23	②中沢 颯希	長野商業 2 3747
③村松 日菜	松本美須々ヶ丘 1	5:31.37	▶1500m			③高山 皓也	飯山 3 3362
▶3000m			①片桐 悠人	長野日大 3	4:00.38	【女子】	
①増田 彩花	松本県ヶ丘 3	11:09.18	②北澤 俊弥	長野日大 3	4:06.99	▶100m (-0.9)	
②宮城 稚子	豊科 2	11:39.23				①綿貫 寧	市立長野 3 12.68

②高藤 世那 長野日大 2 13.16	②松林 萌 長野東 2 32.71	②北澤 直也 上田千曲高 1 23.72
③滝澤 朱 須坂創成 2 13.42	③酒井 和叶 須坂東 3 27.50	③羽場 太陽 岩村田 1 23.21
▶200m (+0.5)	▶七種競技	▶ハンマー投(6.000kg)
①滝澤 朱 須坂創成 2 26.60	①岡田 朋佳 市立長野 3 3952	①塩川 築 野沢南 2 27.59
②高藤 世那 長野日大 2 26.77		②羽場 太陽 岩村田 1 13.58
③水元 叶 市立長野 2 26.83		▶やり投(0.800kg)
▶400m	【東信地区高校】	①星野 青空 佐久長聖高 3 46.76
①小池 愛美 長野日大 2 1:02.18	期日: 令和2年7月25日(土)~7月26日(日)	②碓氷 大樹 岩村田 2 45.13
②曾根原 未尋 長野日大 3 1:02.53	場所: 佐久総合運動公園陸上競技場	③清水 翔太 上田千曲高 2 37.02
③内藤 理木 長野日大 2 1:03.12	【男子】	▶4×100mR
▶800m	▶100m (-0.1)	①佐久長聖高 43.16
①佐藤 悠花 長野東 1 2:21.16	①永井 颯太 軽井沢 3 10.89	②岩村田 43.84
②臼田 麻花 長野東 1 2:22.01	②佐野 希汐 佐久長聖高 3 11.02	③小諸高 45.08
③峯岸 羽那 長野東 1 2:30.33	③神津 颯冬 佐久長聖高 3 11.10	▶4×400mR
▶1500m	▶200m (-2.2)	①佐久長聖高 3:19.44
①五味 叶花 長野東 3 4:38.57	①佐野 希汐 佐久長聖高 3 22.15	②岩村田 3:26.90
②高野 美穂 長野日大 3 4:42.01	②落合華七斗 佐久長聖高 1 22.24	③上田西高 3:32.86
③仁科 玲美 長野東 1 4:48.46	③永井 颯太 軽井沢 3 22.37	▶八種競技
▶3000m	▶400m	①星野 青空 佐久長聖高 3 4757
①村岡 美玖 長野東 1 9:42.08	①宮崎 日向 佐久長聖高 2 48.32	②土屋 海斗 佐久長聖高 2 4704
②高野 美穂 長野日大 3 9:45.12	②塚田 響 岩村田 3 48.95	③中澤 颯太 岩村田 3 4657
③宮澤 実亜 長野東 2 10:06.20	③肥後琉之介 佐久長聖高 2 49.19	【女子】
▶100mH(0.838m) (-0.2)	▶800m	▶100m (-2.0)
①宮下 華乃 長野吉田 3 16.11	①北村隆之介 佐久長聖高 2 1:58.36	①深澤 あまね 佐久長聖高 3 12.30
②高橋 結愛 市立長野 2 16.25	②内田 飛河 上田西高 3 1:59.14	②前田 望乃花 佐久長聖高 3 12.72
③永原 柚風 長野日大 2 16.59	③安坂 丈瑠 佐久長聖高 1 2:00.74	③久保 愛夏 小諸高 3 12.94
▶400mH(0.762m)	▶1500m	▶200m (-2.2)
①南澤 胡桃 長野商業 3 1:09.82	①松尾 悠登 佐久長聖高 1 4:00.50	①深澤 あまね 佐久長聖高 3 25.27
▶5000m 競歩	②吉岡 大翔 佐久長聖高 1 4:01.79	②前田 望乃花 佐久長聖高 3 25.98
①加藤 智花 長野西 3 32:10.61	③花岡 寿哉 上田西高 2 4:02.13	③久保 愛夏 小諸高 3 26.25
▶4×100m	▶5000m	▶400m
①市立長野 50.43	①花岡 寿哉 上田西高 2 15:22.80	①渡邊 陽乃 佐久長聖高 1 58.05
②長野日大 51.04	②岩崎 陽生 佐久長聖高 2 15:28.42	②橋本 花甫 佐久長聖高 3 58.93
③長野西 52.42	③木村 歩峻 佐久長聖高 2 15:40.46	③柳澤 風花 小諸高 2 1:04.05
▶4×400m	▶110mH (-1.0)	▶800m
①長野日大 4:12.98	①飯島 大陽 佐久長聖高 3 15.27	①渡邊 陽乃 佐久長聖高 1 2:22.14
②市立長野 4:20.68	②漆原 奏哉 佐久長聖高 2 15.44	②市川 笑花 佐久長聖高 1 2:22.73
③長野西 4:26.14	③宮澤 武流 佐久長聖高 3 15.53	③臼井 羽耶 佐久長聖高 3 2:26.85
▶走高跳	▶400mH	▶1500m
①中島 花梨 市立長野 3 1.65	①宮澤 武流 佐久長聖高 3 54.99	①臼井 羽耶 佐久長聖高 3 4:59.74
②岡田 朋佳 市立長野 3 1.58	②塚田 響 岩村田 3 56.04	②牧内 愛華 佐久長聖高 2 5:04.61
③小林 弓珠 長野日大 2 1.55	③浅沼 都夫 岩村田 3 57.17	③古旗 葵 上田東高 2 5:22.50
▶棒高跳	▶3000mSC	▶3000m
①佐藤 里桜 中野立志館 2 2.80	①村尾 雄己 佐久長聖高 2 9:43.66	①牧内 愛華 佐久長聖高 2 11:11.59
②松田 ゆうか 市立長野 2 2.60	②川村 智哉 佐久長聖高 2 9:53.49	▶100mH (-1.4)
③浦山 紗季 中野立志館 2 2.20	③益山 颯琉 上田西高 2 10:04.56	①中津 晴葉 佐久長聖高 3 14.52
▶走幅跳	▶5000mW	②土屋 ほのか 佐久長聖高 2 14.69
①宮原 凜成 市立長野 1 5.36(-0.9)	①田口 紫音 上田西高 2 23:15.07	③塚田 菜々 佐久長聖高 3 15.29
②牧内 愛実 市立長野 1 5.28(-0.7)	②薩田 悠成 岩村田 2 27:03.45	▶400mH
③藤岡 まそら 飯山 3 5.02(-0.1)	③小山田耀次 野沢南 2 27:38.31	①塚田 菜々 佐久長聖高 3 1:05.30
▶三段跳	▶走高跳	②大鹿 愛和 佐久長聖高 1 1:06.21
①牧内 愛実 市立長野 1 11.16(+0.2)	①林 樹生 野沢北 2 1.70	③佐伯 三葉 小諸高 2 1:09.18
②宮下優希菜 文化学園長野 3 10.60(+0.5)	①関戸 勝琉 野沢北 2 1.70	▶5000mW
③藤岡 まそら 飯山 3 10.50(+0.5)	③古平 聖音 上田西高 1 1.55	①宮本 裕子 野沢北 3 29:14.01
▶砲丸投(4.000kg)	▶走幅跳	②小林 明日海 野沢南 3 30:53.06
①松林 萌 長野東 2 10.50	①佐藤 智哉 上田東高 3 6.66(+1.6)	③峰村 麻衣 上田東高 3 32:14.00
②小柳 夏菜 文化学園長野 1 8.86	②伊藤 司騎 佐久長聖高 2 6.56(+1.5)	▶棒高跳
③小山 莉穂 市立長野 1 8.40	③春原 拓実 上田千曲高 3 6.45(+1.0)	①岩下 葉 佐久長聖高 2 3.00
▶円盤投(1.000kg)	▶三段跳	②鈴木 天音 佐久長聖高 1 2.70
①坂爪 愛菜 長野西 3 26.67	①中村 洋平 小諸高 2 13.43(+3.9)	▶走高跳
②小山 莉穂 市立長野 1 26.64	②佐藤 智哉 上田東高 3 13.07(+4.5)	①依田 智恵梨 佐久長聖高 3 1.60
③佐藤 亜海 長野南 3 24.66	③春原 拓実 上田千曲高 3 13.04(+3.4)	②行田 優空 上田染谷丘 1 1.40
▶ハンマー投(4.000kg)	▶砲丸投(6.000kg)	③関谷 和香 上田東高 2 1.40
①栗野原 瑠々子 長野西 3 39.92	①北澤 直也 上田千曲高 1 10.38	▶走幅跳
②坂爪 愛菜 長野西 3 37.21	②塩川 築 野沢南 2 8.76	①宮下 留花 上田 1 5.11(+1.1)
③小林 朋子 飯山 2 33.27	③小林 一成 野沢南 1 8.12	②富山 萌衣 上田染谷丘 1 5.07(+1.0)
▶やり投(600g)	▶円盤投(1.750kg)	③比田井 凜 小諸高 2 5.07(-0.6)
①竹内 海月 中野立志館 2 36.58	①久保川 優士 上田東高 3 30.31	▶三段跳

①西 郁花	上田染谷丘 3	10.40(+2.0)
②古越 茉帆	佐久長聖高 1	9.75(+2.8)
③小泉 有唯	小諸高 3	9.62(+3.2)
▶砲丸投(4.000kg)		
①柳澤 優羽	上田染谷丘 2	9.79
②前島 遥	上田東高 2	8.03
③渡辺 彩夏	佐久平総合 3	7.85
▶円盤投(1.000kg)		
①今野 瑠奈	野沢南 3	28.78
②安達 朋笑	上田染谷丘 2	28.59
③神林 杏花	上田 1	28.19
▶ハンマー投(4.000kg)		
①安達 朋笑	上田染谷丘 2	30.79
②出澤 愛子	岩村田 2	18.16
③清水 風	上田千曲高 2	16.51
▶やり投(0.600kg)		
①今野 瑠奈	野沢南 3	37.94
②清水 風	上田千曲高 2	32.46
③柳澤 優羽	上田染谷丘 2	31.53
▶4×100mR		
①佐久長聖高	47.56	
②小諸高	52.20	
③丸子修学館	53.88	
▶4×400mR		
①小諸高	4:17.50	
②佐久長聖高	4:18.30	
③上田染谷丘	4:34.13	
▶七種競技		
①土屋 ほのか	佐久長聖高 2	4549(GR)
②大森 里香	佐久長聖高 1	3818

◆令和2年度長野県中学3年生夏季陸上競技合同記録会 兼 第66回全日本中学生通信陸上競技大会

【東北信中学3年】

期日: 令和2年7月25日(土)~26日(日)

場所: 長野市宮陸上競技場

【男子】

▶100m(-1.2)		
①山本 昶瑠	小諸東 3	11.47
②高木 柚希	中野平 3	11.56
③田中 豪	須坂東 3	11.77
▶200m(-1.5)		
①伊藤 壮一郎	小諸東 3	23.14
②高木 柚希	中野平 3	23.35
③丸山 昂	常盤 3	23.40
▶400m		
①山崎 聡一郎	中野平 3	51.58
②岡谷 嵩宗	長野東部 3	52.58
③今関 隼也	御代田 3	52.75
▶800m		
①倉嶋 颯太	長野東部 3	2:06.40
②田下 輝稀	浅間 3	2:07.93
③池田 惺哉	信濃 3	2:12.12
▶1500m		
①大澤 汰暉	長野日大 3	4:21.56
②永原 颯磨	川中島 3	4:21.58
③吉岡 斗真	川中島 3	4:22.44
▶3000m		
①永原 颯磨	川中島 3	9:03.72
②加藤 大雅	佐久長聖 3	9:27.07
③金子 一溪	川中島 3	9:34.94
▶110mH (0.914m) (-2.0)		
①川村 佐助	上田第一 3	16.28
②宮崎 凌央	犀陵 3	17.06

③坂口 和音	上田第一 3	17.38
▶走高跳		
①中村 陸空	南宮 3	1.73
②河瀬 空雅	相森 3	1.70
③浅野 珂生	相森 3	1.65
▶棒高跳		
①北村 耀	上田第五 3	2.60
②山本 涉稀	更北 3	2.60
③小島 紅輝	更北 3	2.60
▶走幅跳		
①荒井 陽呂実	上田第三 3	6.36(+1.3)
②佐藤 駿也	信濃 3	6.12(+1.4)
③小林 碧空	望月 3	6.07(+3.0)
▶砲丸投 (5.000kg)		
①小山 翔平	望月 3	12.27
②酒井 元気	広徳 3	11.21
③深澤 恒頼	東北 3	10.18
▶四種競技		
①菊池 優介	浅間 3	2544
②降幡 諒成	上田第五 3	2342
③本多 平良	犀陵 3	2073
【女子】		
▶100m (-2.4)		
①小柳 梨乃	東御東部 3	12.90
②橋本 春花	臼田 3	13.40
③雫田 陽向	東御東部 3	13.87
▶200m (0.0)		
①小柳 梨乃	東御東部 3	26.18
②橋本 春花	臼田 3	27.35
③中澤 雪乃	佐久東 3	28.15
▶800m		
①牧内 大華	丸子北 3	2:18.99
②桑原 実世	戸倉上山田 3	2:20.56
③橋詰 史歩	上田第六 3	2:26.59
▶1500m		
①牧内 大華	丸子北 3	4:54.61
②桑原 実世	戸倉上山田 3	5:04.28
③橋詰 史歩	上田第六 3	5:09.28
▶100mH (0.762-8.0m) (-2.0)		
①関澤 さらり	上田第一 3	16.06
②春原 菜々子	篠ノ井西 3	16.62
③関口 蒔琉	佐久東 3	16.86
▶走高跳		
①堀内 陽花	篠ノ井西 3	1.40
①太田 眞桜	上田第一 3	1.40
▶棒高跳		
①岡田 莉歩	軽井沢 3	3.30
②佐藤 鈴華	上田第一 3	2.30
③堀籠 優真	野沢 3	1.60
▶走幅跳		
①梅原 小梅	軽井沢 3	5.05(+0.7)
②村山 なな子	佐久東 3	4.64(+1.4)
③小林 響	丸子北 3	4.55(+1.0)
▶砲丸投 (2.721kg)		
①松林 彩	七二会 3	12.03
②長谷 百花	浅間 3	8.80
③中澤 蒼生	須坂東 3	8.72
▶四種競技		
①漆原 衣咲	芦原 3	2442
②佐伯 風帆	軽井沢 3	2395
③春日 そら	篠ノ井西 3	1852

【中南信中学3年】

期日: 令和2年8月1日(土)~2日(日)

場所: 松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m(-0.8)

①鈴木 慎吾	北安松川 3	11.08
②征矢 超	伊那 3	11.43
③石田 朗雅	旭町 3	11.62
▶200m		
①鈴木 慎吾	北安松川 3	22.80(+2.3)
②征矢 超	伊那 3	23.50(+2.3)
③木曾 隆大朗	白馬 3	23.79(+1.5)
▶400m		
①横澤 静也	北安松川 3	52.79
②傳田 悠人	清陵附属 3	55.08
③山田 瑛太	鉢盛 3	55.27
▶800m		
①横澤 静也	北安松川 3	2:02.90
②中澤 京聖	永明 3	2:05.89
③前田 翔太	茅野北部 3	2:10.92
▶1500m		
①大場 崇義	箕輪 3	4:06.07
②牧島 涼也	伊那東部 3	4:11.71
③梅原 悠良	旭ヶ丘 3	4:14.06
▶3000m		
①大場 崇義	箕輪 3	8:45.57
②牧島 涼也	伊那東部 3	8:47.74
③小林 亮太	梓川 3	8:57.85
▶110mH (0.914m) (+0.5)		
①塚田 翔太郎	三郷 3	15.61
②大日向 孝雅	大町第一 3	15.76
③牛山 涉	永明 3	17.34
▶走高跳		
①赤羽 快	伊那東部 3	1.76
②高田 真平	信大附属松本 3	1.73
③下村 考輝	宮田 3	1.70
▶棒高跳		
①日達 羽流	原 3	2.80
②奥 大地	原 3	2.70
③遠藤 竜之介	山辺 3	2.60
▶走幅跳		
①柳澤 秀哉	梓川 3	6.21(+0.3)
②酒井 奏楽	春富 3	6.17(-0.2)
③筒木 順	高綱 3	6.15(+1.2)
▶砲丸投 (5.000kg)		
①尾関 響	塩尻 3	10.85
②山本 蓮	鉢盛 3	10.59
③宇原 琥響	清水 3	10.02
▶四種競技		
①小笠原 巧真	高綱 3	1719
②伊藤 良真	長峰 3	1631
③西沢 颯馬	清陵附属 3	895
【女子】		
▶100m		
①宮澤 けい	赤穂 3	12.58(-2.3)
②福田 笑未	堀金 3	12.67(-2.3)
③三嶋 渚沙	旭ヶ丘 3	12.85(+2.0)
▶200m		
①福田 笑未	堀金 3	25.69(+0.2)
②宮澤 けい	赤穂 3	25.80(0.0)
③三嶋 渚沙	旭ヶ丘 3	26.83(0.0)
▶800m		
①名和 夏乃子	岡谷南部 3	2:15.85
②増沢 結	岡谷東部 3	2:18.05
③辻 芽衣	三郷 3	2:20.63
▶1500m		
①名和 夏乃子	岡谷南部 3	4:38.69
②近藤 美波	波田 3	4:48.30
③辻 芽衣	三郷 3	4:59.74
▶100mH (0.762-8.0m) (+1.5)		
①小林 柑南	三郷 3	14.41
②唐澤 さくら	箕輪 3	14.48
③逸見 加奈子	伊那 3	15.94

▶走高跳		
①田村 優衣	茅野東部 3	1.51
②上村 文寧	伊那 3	1.51
③千葉 琉莉	岡谷東部 3	1.51
▶棒高跳		
①深尾 美希	三郷 3	2.80
②長濱 愛里咲原	3	2.70
③竹内 千潤	山辺 3	2.30
▶走幅跳		
①葛原 亜希	高瀬 3	4.81(-0.3)
②向山 飛鳥	箕輪 3	4.78(+2.7)
③大崎 にこ	伊那 3	4.69(+1.6)
▶砲丸投 (2.721kg)		
①小池 明日美	長峰 3	9.70
②荒木 ななせ	鉢盛 3	9.42
③山口 果凛	鉢盛 3	8.87
▶四種競技		
①林 海音	岡谷東部 3	2024
②塩原 そよ香	菅野 3	1948
③高嶋 桃花	伊那 3	1712

長野陸協会議録(4月～7月)

第53回理事会(電磁的)4月9日(木)-12日(日)

出席者数 30名 監事3名

1. 議案協議事項(すべて原案どおり承認)
- 第1号 今後の競技日程全体方針
- 第2号 当面の競技日程
- 第3号 東日本女子・全国都道府県女子駅伝の団長・監督・コーチ
- 第4号 競技運営委員会委員の補充
- 第5号 代表チームウェア類について
2. 報告事項
- (1) 2020審判講習会資料について
- (2) 会報168号 4/8 発行、要覧:4/14
3. その他:スポンサー保護、決裁等

第54回理事会(電磁的)5月9日(土)-14日(木)

出席者数 30名 監事3名

1. 議案協議事項(すべて原案どおり承認)
- 第1号2019年度事業報告案
- 第2号2019年度一般会計決算報告案
- 第3号2020年度一般会計第一次補正予算案
- 第4号今後の競技日程案について
- 第5号県選手権最優秀・優秀選手賞新設
- 第6号伊藤名誉副会長叙勲祝賀会について

第7号理事会の資料配付について

2. 報告事項

- (1) 日本陸連2019年度栄章確定
- (2) 一般会計予算執行に関するお願い
- (3) 審判意向調査結果(2027年度国体審判参加調査を含む)について
- (4) 2020年度審判講習会レポート提出状況・国体に向けての意見
- (5) 競歩審判員の腕章について

第25回評議員会(書面審議) 5月29日(土)

出席者数 評議員10名(全員の回答)

1. 議案協議事項(すべて原案どおり承認)
- 第1号2019年度事業報告案
- 第2号2019年度一般会計決算報告案
- 第3号2020年度一般会計第一次補正予算案
2. 報告事項
- (1) 日本陸連2019年度栄章確定
- (2) 第54回理事会報告事項と同様

第55回理事会(電磁的)6月12日(金)-14日(日)

出席者数 30名 監事3名

1. 議案協議事項 (原案どおり承認)
- 第1号 主要競技会修正日程案

第56回理事会(電磁的)7月10日(金)-14日(火)

出席者数 25名 監事3名

1. 協議事項 (すべて原案どおり承認)
- 第1号 11月開催の各駅伝大会について
- 第2号 今後の競技会開催について
- 第3号 2027年度全日本マスターズ陸上競技大会誘致について(見送る)

お知らせ

1. 中信陸協が材料費等負担
松本平広域公園陸上競技場受付や写真判定室等に設置したアクリル防衝板は、中信陸協のご好意で費用を負担していただきました。材料は青山功一さん(安曇野支部)が安価に調達して下さいました。立派な衝立です。ありがとうございました。
2. ライフメッセージ代表上條氏マスク寄贈
呼吸が楽な JOGMASK を 300 枚寄贈していただきました。スマートライアルと日本混成で活用させていただきます。ありがとうございました。



サマー・トライアル女子棒高跳優勝
3m40 小林 奏さん(日女体大) 7/19

3. 玉城良二さん、母校日本体育大学へ7月に日本体育大学アスレティックデパートメント 陸上競技部 男子駅伝監督としてご栄転されました。おめでとうございます。副理事長職は来年 5 月末までは任期のため継続していただきます。

4. 第 29 回 abn スポーツ大賞
長野朝日放送 abn スポーツ特別賞を玉城良二さんが受賞されました。全国高校駅伝 23 回出場、長野東高校 2 年連続準優勝、全国都道府県対抗駅伝 4 位入賞などの指導実績が評価されました。おめでとうございます。大賞は柔道の世界女子選手権 57kg 級優勝の出口クリスタさん(日本生命・塩尻市出身)が受賞されました。

5. JAAF 公認コーチ1(ジュニアコーチ)養成講習会中止(12/5、6、13 開催予定)
日本陸連から、この講習会をすべての地区で中止する連絡がありました。

6. 第69回長野県縦断駅伝大会(11/14-15)と第14回北信越中学駅伝大会(11/22)は残念ながら中止となりました。

Withコロナ 力を合わせて乗り越えましょう!

お悔やみ (2020/4/1~2020/7/31)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます
命 日 氏 名 (享年) 支部
2020/5/21 中澤 廣幸 様 (70) 佐久

2020年度 年間ご協賛企業の皆様 ご支援に感謝申し上げます (2020年7月31日現在、順不同・敬称略)

【共 催】信濃毎日新聞社 / SBC 信越放送(株)

【県選手権アスリートビブス広告スポンサー】奥アンツーカー(株)

【ゴールドスポンサー】しなのメイト(株) / ミズノ(株)

【横断幕】長野菅公学生服(株) / ジュネス八ヶ岳 / (株)中嶋製作所 / コトヒラ工業(株) / 丸山商店(株) / (株)竹村製作所

【バナー広告】奥アンツーカー(株) / (株)JTB 中部 長野支店 / (株)アクティブライフ / (株)杏花印刷 (N sports)

医療法人社団みつはしクリニック / (株)山下フルーツ農園 / SBC 信越放送(株)

【プログラム広告】◆プログラム広告 中扉: 有限会社 シナノ体器 / (株)マル井

◆プログラム広告 1 ページ: (株)長野銀行 / プレステージ(株) / 長谷川体育施設(株)長野営業所 / 三水丸山農園

(株)キッズ・コーポレーション / あいおいニッセイ同和損害保険(株) / 長野菅公学生服(株) / 鹿島建設(株)長野営業所

(株)アンドー / 松本土建(株) / (株)スズキ自販長野 / (株)杏花印刷

◆プログラム広告 1/2 ページ: 中野土建(株) / (株)匠電舎 / (株)王滝 / (株)スマイルハウス / (株)県設計 / 松本ガス(株)

セイコータイムシステム(株) / (株)ニシ・スポーツ / (有)丸真小口設備工業 / 日本体育施設(株) / (株)長野ホテル犀北館

(株)ワコールホールディングス / 社会医療法人栗山会 飯田病院 / (株)タヤマススポーツ / 瑞広庵 / (株)リッチエード

菅平旅館組合 / 菅平高原スポーツランド サニアパーク菅平 / 長野交通(株) / 日本体育施設(株) / シンコーススポーツ(株)

(株)システックス / (株)セイブ / アルピコホールディングス(株) / (株)信越ワキタ / (株)ながのアド・ビューロ

(有)ユニバーサル運輸 / 保険カフェ南長野店 保険カフェ千曲店 / (株)中屋スポーツ / (株)アイウ徽章 / (株)桜井甘精堂

(株)ヤマウラ(株) / 信州冷機 / (株)アリーナ / (株)木下組 / (株)ホクト / 東武トップツアーズ(株) / (株)都ネクタイ

【賛助会員】ホワイトマップ / 信教印刷(株) / 公立学校共済組合長野宿泊所 / (有)クリントン / (有)オオツボ産業 大坪草男